令和4年度事業計画(案)について

■事業計画

1. 金沢の伝統芸能保存奨励事業 予算額 718万4千円

2. 金沢の伝統芸能調査記録事業 予算額 250 万円

計 968 万 4 千円

1. 金沢の伝統芸能保存奨励事業 (予算額 718 万 4 千円)

- (1) 金沢の伝統芸能助成金交付事業 (105万9千円 諸経費5万9千円含)
- ①金沢の伝統芸能就業奨励金

新たに金沢の芸妓となった者に、帯、着物、鬘等の支度品購入等にかかる経 費の一部の助成を目的とした奨励金を交付することにより、金沢の伝統芸能を 担う新たな「なり手」の確保を図る。

【交付対象】 ①金沢の芸妓となって1年以内の者

- ②芸妓を継続する意志が堅固と認められる者
- ③所属料亭及び所属料亭組合長の推薦を受けることができる者

【交付金額】50万円/1名

【交付人数】2名

②金沢の伝統芸能育成奨励金

【交付人数】O名(R3年度「金沢の伝統芸能就業奨励金」該当者なしのため)

- (2) 金沢の伝統芸能イベント開催事業 (①+②=262 万 5 千円)
 - ①金沢素囃子子ども塾共同プロジェクト (99万5千円)

次代の金沢素囃子を担う後継者育成に取り組む金沢素囃子子ども塾との共 同プロジェクトとして、子ども達の成果発表を兼ねたイベントを実施する。

【時期(予定)】令和5年3月

【会場(予定)】 金沢市アートホール

【出演(予定)】金沢素囃子子ども塾塾生、金沢素囃子保存会の会員など

②文京区国際交流フェスタ with 国内交流(仮称) (163 万円)

東京都文京区で毎年行われている「国際交流フェスタ」のステージにおいて、金沢素囃子の公演を披露する。

【日 時】令和5年3月11日(土)10時~18時(予定)

【会 場】文京区シビックセンター小ホール

(東京都文京区春日1-16-21)

【内 容】国内協定等締結自治体による伝統芸能等ステージ

※金沢市と文京区は令和元年に友好交流都市協定を締結

【出演 (予定) 】 金沢素囃子保存会の会員 10 名程度

【予算内訳】謝礼(旅費含む): 150 万円 旅費: 13 万円(随行3名分)

(3) 財団設立 30 周年記念事業 (350 万円)

①財団設立30周年記念公演(延期分)

石川県に新型コロナウィルス感染症まん延防止等重点措置が適用されたことを受けて延期した公演について、再度調整の上、令和4年度中に開催する。

【日時(予定)】令和4年度中(調整中)

【会場(予定)】未定(調整中)

【内 容】①理事長挨拶

- ②金沢素囃子(子ども塾の発表)
- ③金沢素囃子(金沢素囃子保存会)
- ④洋楽×邦楽のコラボ演奏

【入場料】無料

【予算内訳】出演謝礼:150万円 会場使用料:60万円

イベント運営委託:110万円 印刷物製作:30万円

2. 金沢の伝統芸能調査記録事業 (予算額 250 万円)

(1) 金沢の芸妓インタビュー記録事業

無形文化財の伝統芸能である金沢素囃子を発信するため、担い手である芸妓衆を取り巻く現状や日常の姿などについてインタビューを行い、その記録を当財団ホームページ等で公開する。

【テーマ】芸妓の日常を感じられるもの

(案) 芸妓衆の普段のお稽古、お休みの日の過ごし方 など

■広報活動計画

- ・財団のウェブサイトのコンテンツを追加・更新
- <追加・更新コンテンツ>
 - ○令和3年度 決算·事業報告
 - ○令和4年度 予算·事業計画
 - ○令和4年度 金沢の伝統芸能助成金交付事業募集要項
 - ○財団設立30周年記念事業 周知、実施報告
 - ○金沢の伝統芸能調査記録事業 実施報告